

東洋経済 第20回CSR調査(2024年) ご回答企業向け説明会

「SDGs企業ランキング」 2024年版概要の解説



2024年7月22日
株式会社東洋経済新報社
岸本吉浩

SDGs 企業ランキング担当：簡単に自己紹介

岸本吉浩（きしもと・よしひろ）

- 1996年：東洋経済新報社入社
主に『会社四季報』中心に調査チームに所属
- 2005年：東洋経済CSRプロジェクトチーム
（～23年3月）
- 2009年：『CSR企業総覧』編集長（～23年3月）
- 2017年：『CSR企業白書』編集長（～23年4月）
- 2023年：東洋経済編集部編集委員（～現在）
- 現在の担当：
大学、サステナビリティ全般
海運、文房具・事務用品、『週刊東洋経済』連載ページ

E-mail：y-kishimoto@toyokeizai.co.jp

SDGs 企業ランキングとは

SDGs 企業ランキング

- 企業の社会課題解決の面を重視した新しいランキング
- 『週刊東洋経済』のSDGs企画として2021年版（2020年調査データ）年から作成

※担当部署は東洋経済編集部

主な特徴

①財務評価は使わない（一部除外のみ）

②社会課題解決の項目を中心に評価

③数値項目はより差がつくよう細かいルールに

④未上場も金融機関も同じ土俵でランキング

SDGs 企業ランキングの発表予定

SDGs 企業ランキングの発表計画

- 東洋経済オンライン（会員向け中心）で、先行配信
近日中の予定。
- その後、取材等を加えて誌面発表予定（未定）

2024年版SDGs企業ランキング

順位	社名	総合 (400)	人材活用 (100)	環境 (100)	社会性 (100)	企業統治 (100)
1	第一生命ホールディングス	386.3	92.5	98.6	95.2	100.0
2	J. フロント リテイリング	384.3	90.0	94.3	100.0	100.0
3	ファンケル	382.5	100.0	95.7	90.5	96.3
4	日本生命保険	382.4	91.3	94.3	96.8	100.0
5	丸井グループ	382.0	90.0	97.1	96.8	98.1
6	三井住友フィナンシャルグループ	381.6	93.8	92.9	96.8	98.1
7	三菱UFJフィナンシャル・グループ	381.1	95.0	94.3	93.7	98.1
8	日本電信電話	380.2	85.0	97.1	100.0	98.1
9	オムロン	379.7	81.3	100.0	98.4	100.0
10	サントリーホールディングス	379.2	88.8	98.6	93.7	98.1

総合ポイントの算出方法（1位第一生命HDの得点）

カテゴリー	人材活用	環境	社会性	企業統治
項目数 (満点)	31 (85点)	25 (73点)	21 (67点)	21 (54点)
第一生命HDの得点 (基礎得点)	74点	69点	60点	54点
トップ企業 (部門ごと) の得点	80点	70点	63点	54点
ポイント	92.5	98.6	95.2	100.0

この得点の企業が
100ポイントとなる

■ 計算式(例:環境)

$$69 \times (100 \div 70) = 98.6$$

完成形（第一生命HD）

総合ポイント	人材活用	環境	社会性	企業統治
386.3	92.5	98.6	95.2	100.0

■人材活用・評価項目一覧

No	評価項目名	満点	1位得点	1位満点
1	女性従業員比率	3	3	★
2	男女別賃金	2	1	
3	離職者状況	2	2	★
4	年間総労働時間	2	2	★
5	残業時間・残業手当	3	3	★
6	残業削減の取り組み	3	3	★
7	大卒30歳平均賃金	3	3	★
8	外国人管理職人数	2	2	★
9	女性管理職比率	3	2	
10	女性部長比率	3	1	
11	女性役員比率	2	2	★
12	多様な管理職登用(比率)の目標	1	1	★
13	障害者雇用率	4	2	
14	65歳までの雇用・定年後の就業機会	3	2	
15	正社員の定年年齢	2	2	★
16	有給休暇取得率	5	3	

No	評価項目名	満点	1位得点	1位満点
17	育児休業取得者	2	2	★
18	男性の育児休業取得者数・取得率	5	5	★
19	介護休業取得者	3	3	★
20	退職した従業員の再雇用制度	2	2	★
21	勤務形態の柔軟化に関する諸制度	5	5	★
22	従業員のインセンティブを高めるための諸制度	5	5	★
23	副業・兼業	1	1	★
24	人権尊重等の方針	2	2	★
25	人権尊重等の取り組み	2	2	★
26	人権デューデリジェンスの取り組み	1	1	★
27	能力・評価結果の本人への公開	2	2	★
28	従業員の満足度調査	2	2	★
29	キャリア形成支援	3	3	★
30	新卒入社者の3年後定着度	4	3	
31	1人当たり年間教育研修費用・時間	3	2	

■環境・評価項目一覧

No	評価項目名	満点	1位 得点	1位 満点
1	環境担当部署の有無	2	2	★
2	環境監査の実施状況	3	3	★
3	ISO14001取得体制	3	3	★
4	ISO14001取得率(国内・海外)	4	4	★
5	グリーン購入体制	2	2	★
6	事務用品等のグリーン購入比率	3	3	★
7	原材料のグリーン調達	3	2	
8	原材料調達の取引先対応	2	2	★
9	環境ラベリング	3	3	★
10	環境法令違反の有無	3	3	★
11	環境問題を引き起こす事故・汚染の有無	3	3	★
12	環境分野・CO ₂ 排出量等削減への中期計画の有無	5	5	★
13	温室効果ガス(スコープ1+2)排出量削減	3	3	★
14	スコープ3	3	3	★
15	炭素利益率(ROC)	2	2	★

No	評価項目名	満点	1位 得点	1位 満点
16	廃棄物等総排出量削減	2	1	
17	2022年度の環境目標・実績	4	4	★
18	気候変動への対応の取り組み	2	2	★
19	気候変動に関するシナリオ分析	2	2	★
20	再生可能エネルギーの利用	3	3	★
21	環境ビジネスへの取り組み	3	3	★
22	プラスチック削減の取り組み	3	3	★
23	事業による生物多様性への影響把握	2	2	★
24	生物多様性保全への取り組み	3	3	★
25	生物多様性保全プロジェクトへの支出額	5	3	

社会性・評価項目一覧

No	評価項目名	満点	1位得点	1位満点
1	社会貢献担当部署の有無	2	2	★
2	社会貢献活動支出額	6	4	
3	NPO・NGO等との連携	4	4	★
4	地域社会参加活動実績	2	2	★
5	教育・学術支援活動実績	2	2	★
6	文化・芸術・スポーツ活動実績	2	2	★
7	国際交流活動実績	2	2	★
8	サステイナブル調達の実施	4	4	★
9	サステイナブル調達での取引先に対する基本方針	2	2	★
10	ボランティア休暇	5	3	
11	ボランティア休職・青年海外協力隊参加	4	2	
12	マッチングギフト資金支援	1	1	★
13	ボランティア休暇等の社員への周知活動	3	2	
14	プロボノ支援	4	4	★
15	社員向けの社会課題解決への関心を高める取り組み	3	3	★

No	評価項目名	満点	1位得点	1位満点
16	SDGsへの取り組み意識	2	2	★
17	SDGsの目標達成基準	4	4	★
18	SDGs17の目標対応状況	5	5	★
19	社会課題解決ビジネスの取り組み	4	4	★
20	海外での課題解決の活動	2	2	★
21	自然災害・パンデミック時の支援	4	4	★

■ 企業統治・評価項目一覧

No	評価項目名	満点	1位得点	1位満点
1	中長期的な企業価値向上の基礎となる経営理念	2	2	★
2	CSR活動のマテリアリティー設定	3	3	★
3	CSR担当部署の有無	2	2	★
4	CSR担当役員の有無	2	2	★
5	社外取締役による経営者評価	2	2	★
6	(任意を含む)指名・報酬委員会等の設置	2	2	★
7	ESG等関連指標の役員報酬への反映	2	2	★
8	業務部門から独立した内部監査部門の有無	2	2	★
9	内部通報窓口(社内・社外)設置	3	3	★
10	内部通報件数	5	5	★
11	公取からの排除措置命令等ほか	3	3	★
12	不祥事などによる操業・営業停止	3	3	★
13	コンプライアンスに関わる事件・事故での刑事告発	3	3	★
14	海外での価格カルテルによる摘発	3	3	★
15	海外での贈賄による摘発	3	3	★

No	評価項目名	満点	1位得点	1位満点
16	政治献金・ロビー活動支出額	3	3	★
17	リスクマネジメント・クライシスマネジメントの体制	2	2	★
18	リスクマネジメント・クライシスマネジメントに関する基本方針	2	2	★
19	リスクマネジメント・クライシスマネジメント体制の責任者	2	2	★
20	リスクマネジメント・クライシスマネジメントの取り組み状況	2	2	★
21	企業倫理方針の文書化・公開	3	3	★

伝統あるCSR企業ランキング、成長段階のSDGs企業ランキング

CSR企業ランキング

- 歴史のあるサステナビリティ関連のランキングで、順位が大きく変わるような大きな変更は難しい
- 財務得点の比率が高く、規模が大きい大手の一般事業会社が上位になる傾向
- 金融機関は別枠での評価になる

一方で、SDGs企業ランキングは

- 雑誌の1企画で、柔軟に作れる
- 大きな順位変更も（今のところは）影響が少ない
- 株価に影響がありそうな社会課題解決についてより詳しく分析できる

どうもありがとうございました。

■ ご質問・連絡先

東洋経済新報社 東洋経済編集部編集委員
岸本吉浩（きしもと・よしひろ）

E-mail : y-kishimoto@toyokeizai.co.jp